



R. I. 第2630地区 高山中央ロータリークラブ WEEKLY REPORT

2010～2011 年度 高山中央 RC 会長テーマ
「心をつくし、力を合わせて」

◆会長 清水 幸平 ◆幹事 大保木 正博 ◆会報委員長 今井 俊治 ◆会報担当 松之木 映一

創立 1991 年 5 月 20 日

◇事務局 高山市花岡町 1-15 丸越商事 4F

TEL:0577-36-0730/FAX:0577-36-1488

◇例会場 ひだホテルプラザ 3F/TEL:0577-33-4600

◇例会日 毎週月曜日 PM12:30～

◇ホームページ <http://www.takayamacrc.jp/>

<出席報告>

	会員数	出席会員	出席	Make-up	出席率
本日 846 回	49 名	48 名	40 名	—	83.33%
前々回 844 回	49 名	48 名	37 名	1 名	89.58%

<点 鐘> 会長 清水 幸平
<ソング> 奉仕の理想

<会長の時間> 会長 清水 幸平



7 月 10 日に、地区ロータリー財団研修セミナーがあり、岡崎さんに出席していただきました。18 日には、午前中に情報研修セミナーがあり、松之木さんに。また午後には会員増強研修セミナーがあり、周さんにそれぞれ出席していただきました。また当日、運営に参加された地区幹事メンバーとあわせて誠に苦勞様でした。18 日には、会長幹事も参加しました。当日の講演の中から、2010 年規定審議会報告についてお話したいと思います。ロータリーの友 6 月号 12 頁に記載されていまして既に読まれた方も多いかと思います。

規定審議会は 3 年に一回開催される RI の立法機関です。2010 年規定審議会は、4 月 25 日～30 日、シカゴで開催されました。今回採択された立法案をいくつか紹介します。

E クラブが認められました。会員が実際に会うのが例会という伝統が大きく変わります。どのようにして例会がもたれるのかよく分かりませんが、例会には PC 上で 30 分以上参加しなければならぬそうです。

「決議 23-34」の第 1 項を、奉仕の哲学の明確な定義として扱うことを検討することとなりました。

「直前会長」という役職を設けて、クラブ役員とします。出席免除の規定の適用が改正されました。ロータリー歴と年齢の和が 85 以上である会員であって、さらに年齢が 65 歳以上の会員に限定されました。また、会員の出席率の計算方法が厳しくなり、会員数の中に出席免除の会員数を含めることになりました。100%出席例会の達成はハードルがやや高くなりました。

ロータリーの四大奉仕部門に新世代が加わり、五大奉仕部門になりました。新世代を重視する表れであり、高山中央 RC の長期計画にも合致するものと思います。アーリーアクト・クラブの創設を要請されることとなりますが今後の課題となります。

人頭分担金を来年度より年間 1 ドルずつ増額することとなり。来年度は、50 ドルから 51 ドルになります。尚、例会を月 2 回にするという制定案は否決されました。その他いくつかの採択された立法案があります。クラブで

検討して、反対するチャンスもあるそうです。規定審議会の内容は 12 月頃には日本語版が出ます。詳しく知りたい人はもう少しお待ちください。

<幹事報告> 幹事 大保木 正博

◎2010～2011 年度ガバナー事務所より

- ・ロータリーレート変更のお知らせ
8 月 1 日より 1\$ = 88 円
- ・出席率の算出について

○ロータリー米山記念奨学会ニュースより

- ・ハイライトよねやま 125 号

○四日市南ロータリークラブより

- ・創立 20 周年記念 DVD の寄贈

< (株) 北斗企画より >

- ・2010 年規定審議会の決定に準拠した改訂版「ロータリー入門書」が出来上がりました。
1 冊 = 700 円 (送料別)

< 高山市立国府中学校より >

- ・「出前講座」に対する先生と生徒よりお礼の手紙

< 高山市青少年市民会議より >

- ・少年野外活動事業の実施について
日時：8 月 21 日 (土) ～ 22 日 (日)
場所：国立乗鞍青少年交流の家

< 活動計画書 >

- ・加茂東 RC
- ・可茂 RC

< 会報 >

- ・加茂東 RC
- ・可茂 RC

< クラブアッセンブリー >

S A A

和田良博



本年度の SAA は道下さん、永田さん、仲谷さん、渡辺さん、高原武夫さん、中田専太郎さん、田中さん、都竹さん、堀口さん、高島さんの 11 名で担当いたします。

< 基本方針 >

例会が支障なく整然と行われるように、会場準備監督に当たる。

< 活動計画 >

昨年同様、例会の準備及び片付けは当番制により 1 ヶ月交替で行います。

例会会場準備は、当番が 11 時 50 分までに集合し 12 時までに完了します。

12 時 15 分までにビジターの接待並びに会場監督に当たるビジターの来訪は担当 SAA メンバーが受付より席へと案内します。

ガバナー等の来訪は執行部と SAA メンバーがお迎えや案内、お見送りをします。

移動例会は担当委員会が責任を持って移動例会の準備をする

クールビズ対応は 7 月から 9 月迄とします。

席は 1 ヶ月ごとに変わり、会員同士の親睦を図る。

必要に応じ備品の整備や修繕をします。

予算はテーマの幕及び備品整備費と言うことで 1 万円を見ております。

ニコニコ委員会

田中委員長



皆さんこんにちは。今年度ニコニコ委員長の田中でございます。

<基本方針>

ニコニコBOXにより例会を和ませ、全会員が多く参加することにより親睦増進を図り奉仕活動に役立てる。

<活動計画>

年 4 回の親睦例会にもニコニコBOX参加を促す。

ニコニコ委員 3 名にて 4 例会ごとに当番割をする。

活動内容として今年度は担当例会がありませんので毎日一人でも多くの方が参加できるように促したいと思います。

又、年度末にはニコニコ表彰を予定しておりますが、ユーモア、感動賞、年間最多金額賞、年間最多参加数賞等々を考えております。

どうぞ宜しくお願い申し上げます。

親睦活動委員会

高原 清人委員長



<基本方針>

本年度親睦活動は、「家族」（特にご夫人）をキーワードに活動して行きます。

日本の亭主族はとかく女房を外に出したがりません。それは昔からの「奥」さんの考えが残っているためだと聞きます。我々ロータリアンだけが向上しても奥さんの理解がなければ、ロータリーの意義が損なわれます。家族にロータリーを理解していただき、ロータリーファンになっていただければ、よりロータリー活動の推進に役立つと考えます。

【担当例会日】

平成 22 年 8 月 9 日（月）18:30～21:00

納涼家族例会：ひだホテルプラザ

浴衣姿でコミュニケーション、アトラクション

予算：200,000 円

平成 22 年 12 月 20 日（月）18:00～21:00

忘年例会：銀水庵 アトラクション 予算：150,000 円

平成 23 年 1 月 8 日（土）18:30～21:00

新年家族例会：ひだホテルプラザ

新年祝宴、セブンスター演奏会 予算：250,000 円

平成 23 年 2 月 1 日（月）18:00～20:30

節分例会：飛騨総社&山陣 厄払い・オークション

予算：130,000 円

平成 23 年 4 月 25 日（月）12:00～14:00

軽スポーツ例会：ひだホテルプラザ 太極拳講座

予算：30,000 円

平成 23 年 5 月 14 日（土）20 周年記念例会

20 周年記念委員会に協力

予算：100,000 円

雑費：10,000 円

予算合計：870,000 円

会員開発委員会

伊藤委員長



職業分類と会員選考と会員増強とロータリー情報の各委員会と連携をとり、新会員の未充填職業分類をうずめる努力をし、会員の開発及び IDM などにより研修を実施する。そして全会員

の質の向上を目指す。

12 月 6 日の担当例会には新会員などのスピーチを予定。

予算は 5,000 円

職業分類会員選考委員会

富士井委員長



<基本方針>

職業分類会員組織は、ポール・ハリスらロータリーの創設者が確立したロータリーの基本です。未充填の職業分類を作成し、会員増強を推進し、推薦された人の職業上の事柄、社会的地位、一般的な適格性などを調べ理事会に報告する。

<活動計画>

【職業分類】過去の職業分類を見直し、未充填職業分類の一覧表を作成。

理事会及び関係委員会と連絡を密にし、未充填職業の補填に努める。

【会員選考】会員増強委員会と連絡を密にする。

推薦された人が会員としてふさわしい人物かどうかを調査し、所定の手続きを経て理事会に報告する。

【担当例会日】

平成 22 年 8 月 2 日（月）

会員増強委員会と協力して担当例会

平成 2 年 2 月 14 日（月）

会員増強委員会と協力して担当例会

予算 ¥5,000

環境保全委員会

代理 永家社会奉仕委員長



家庭と事業所における CO2 の削減に取り組むと共に、生物の多様性を守り、自然の恵みを持続可能なかたちで残していけるような環境保全活動に取り組む。

平成 22 年 10 月 25 日（月）飛騨高山高校（環境科学科）と共に植樹を行う。20 周年記念委員会と共同開催。
平成 23 年 5 月 9 日（月）里山環境保護の一環として城山とその周辺の清掃活動を行う。

ロータリー財団委員会

岡崎委員長



〈基本方針〉

ロータリー財団の目的、意義を会員に深く理解して頂くことです。

〈活動計画〉

今一度財団について考えて頂くため、平成 22 年 11 月 8 日の担当例会は、地区委員の方の卓話を予定しております。

また、今年度第 2630 地区重点項目に「毎年あなたも 100\$」を推進しようとなりますので、一人 100\$の寄付を今年度も引き続きお願いしたいと考えています。よろしくお願い致します。

友好クラブ交流委員会

三枝委員長



平塚湘南ロータリークラブと交流を深め、互いの向上を深めることを目的として、本年度 20 周年を迎える両クラブへ相互訪問する。

1 月 29 日（土）平塚湘南 RC へ訪問

（できるだけ夫人同伴） 予算 20 万円

5 月 24 日（土）平塚湘南 RC を招く。

予算が 20 万円しかなく、できれば 10 万円ほど追加を考えてほしい。

10 月 16 日（土）・17 日（日）平塚市での「中学生駅伝大会」参加での、新世代・青少年育成委員会への協力をする。

出席／プログラム委員会

新井委員長



本年度の出席・プログラム委員長を仰せつかりました新井です。

副委員長に下田徳彦さん、委員に剣田広喜さん、岩垣津亘さんの 4 名です。

〈基本方針〉

第一に基本となる例会出席率の向上を目指します。

次に、会員相互の交流を深められる楽しく有意義なプログラムの作成という事で、先般、提出をさせていただきました。

〈活動計画〉

例会日は 4 回頂いておまして、そのうち 3 回は全てパストガバナーの講話を計画しております。第一回目は 9 月 27 日で、下呂市の中川良三パストガバナーに依頼済みです。

尚、本年も昨年に続いて 100%例会を計画しました。早速ですが、9 月 27 日に 100%の設定を致しましたので、今からスケジュール調整の方、よろしくお願い致します。

会報委員会

今井委員長

〈基本方針〉

休会中や休会した会員に例会参加を促すとともに、参加し

た会員へも例会中に伝えきれなかった会長や講師の方々の伝えたい情報の手助けとなるべく会報紙や WEB の作成を促進する。



〈活動計画及び予算〉

会報は原則として A4 判 2 頁とし、委員が例会ごとに交代で作成を担当する。

クラブ奉仕委員会と協力し、担当例

会を企画運営する。

担当例会	予算： 10,000 円
会報印刷代	予算： 531,500 円
ホームページ保守・更新	予算： 52,500 円
ディスク費用(年間)	予算： 21,000 円
例会写真保存料(年間)	予算： 15,000 円
	予算合計： 630,000 円

これまでは、ホームページから会報紙を閲覧するのに ID やパスワードが必要でしたが、今年度よりそのままダウンロードできるようになりました。会員の皆様は是非ご活用ください。

広報／雑誌委員会

水川委員長



今年度、広報・雑誌委員会の委員長を仰せつかりました、水川でございます。宜しくお願い致します。

副委員長には、中田一男さん、委員には坂之上健一さん、三浦和美さん

の 4 名で担当させていただきますので皆様のご協力を宜しくお願い致します。

基本方針としては、「ロータリーの友」での会員相互の情報の共有と高山中央 RC が地域社会に、その活動を広く認識されるように広報活動を展開する。

活動計画として、「ロータリーの友」精読の奨励と記事を紹介する。

当クラブの活動状況を「ロータリーの友」「ガバナー月信」等に投稿する予定でございます。「ロータリーの友」の記事の内容を、毎月第一例会の席で紹介していきたいと思っております。

活動内容としては、例年と同じように、高山 3RC 合同で高山市民時報紙特集号を掲載する。担当例会としては、平成 23 年 4 月 4 日（月）に地区広報委員長さんをお招きして卓話を頂く予定をしております。

皆様の意見をお聞きしながら、今年度一年間頑張っていきますので宜しくお願いします。

会員増強委員会

周委員長



会員増強の増とは会員数を増やす事であり、強とは、会員の質を上げる事とされています。強化の部分はガバナーの重点項目である「毎週の例会を大切にしよう。」と言うま

さに RC の原点にあり、会員各自が積極的に出席する事が当然の姿勢だと思います。そのため今年度の増の部分である会員拡大について皆さんとともに考えていきたいと思

います。毎年会員の自然減により、組織の負の連鎖が生じないよう会員拡大について皆様のご協力をお願いしたいと思います。

ロータリー情報委員会 松之木委員長



広報・雑誌委員会と連携をとりながら、いろいろなロータリーに関する情報を会員に提供する。
新会員の堀口裕之さん・高島寧さんを中心に I DM を会員宅で開催（ロータリーに関する知識やルールなどについて勉強会を行う）

平成 22 年 11 月 29 日（月）I DM の報告
平成 23 年 5 月 30 日（月）講師例会
新入会員入会セレモニー 夫人に花束を贈呈

新世代／青少年育成委員会 谷口委員長



<基本方針>
青少年の健全育成の一助となる活動を推進する。
<活動計画及び予算>
H22.9.6(月) 19:00~

夜例会
HC 高山 山川監督卓話
激励金：100,000 円 会場費：800 円
予算：100,800 円
H22.10.16(土)~17(日)
創立 20 周年記念事業（平塚湘南 RC 合同）
「中学生駅伝大会」に参加
(20 周年委員会より助成金 200,000 円)
予算：150,000 円

H23.3.14(土)
講師例会 未定

予算：20,000 円

地区青少年育成委員会の計画に沿った活動を検討する。
「職場体験の受け入れ」及び「学校への講師派遣」企業リストの作成
高山市青少年育成市民会議のメンバーとして役割を果たす。活動補助金寄付
予算：50,000 円
合計予算：320,800 円

米山奨学委員会 渡辺委員長



<基本方針>
米山奨学事業の理解促進。
【担当例会日】
平成 22 年 10 月 18 日（月）
米山記念奨学会の作成した DVD 映写会
予算：12,000 円

20 周年記念委員会 島委員長



自分達の、自分達による、自分達の為の 20 周年を基本方針に活動します。
<活動計画>

1. 会員ジュニアの例会体験出席を行う。
2. 平塚湘南 RC との 20 周年記念行事（中学生駅伝大会）へ補助金を出す。
3. 環境保全委員会の高校生との 20 周年記念植樹へ補助金を出す。
4. 平成 22 年 12 月 6 日（月）担当例会 20 年を振り返って講話をする。
5. 平成 23 年 5 月 14 日（土）20 周年記念例会を行う。
6. 20 周年記念 会員家族旅行を計画し補助金を出す。

<ニコニコBOX>

7 月 18 日～19 日、8 年連続 8 回目の富士山登山に行っておりました。健康に感謝、仲間に感謝、天候に感謝、すべてに感謝です。
島 良明

本日 26 日は、溝際さんの月命日なので自宅にてお参りしてきました。半年が過ぎました。
足立 常孝

7 月 24 日「ちょけらまいか」仮装踊り大会が皆様のご協力の下、昨年の 1.5 倍の 450 人の参加者で大盛り上がりで終了することができました。ありがとうございました。
中田 専太郎

昨年の地区大会の参拝に続き、昨日伊勢神宮に参拝して参りました。わが身は潔くなっております。「出前講座」の感想文が国府中生徒から届き、嬉しく思っております。
伊藤 正隆

来週は、会員増強委員会担当例会です。是非皆さんご出席をお願いします。広告代としてニコニコへ。
周 信夫

なぜか、昼食 2 食無理やり頂きました。ハラキツイ。
坂家 賢司

本日、早退します。
永田 富次 久々野国良 新宮 一郎

7 月 18 日居酒屋「天獅子」をオープンすることが出来ました。地域の皆様に喜んで頂ける低価格で厚みのある店です。是非ご来店を！！
田中 雅昭

事務所の雨漏りを田中さんに直して頂きました。ありがとうございました。
事務局 河上 美幸